

## 鉄道ネットワークの充実と地域・街づくり ～ 東急電鉄の鉄道経営～

**日時：12月14日(火)14:55-16:40(4限)**

**国際学術総合研究棟4階SMBCHホールに  
おける対面授業とオンラインでの受講の併用**

公共政策大学院では、「地域交通政策研究」の授業において、  
下記のとおり、東急電鉄株式会社代表取締役副社長 執行役員  
鉄道事業本部長 城石文明氏 からお話を伺います。

東急電鉄は東京西南部をエリアとする鉄道会社で、営業キロ数はわず  
か100km程度であるものの、利用人員は年間11億人を超え(2019年度)、  
民鉄の中で最も多いです。これまで、多摩田園都市に代表されるような街  
づくりを行いながら、鉄道サービスやネットワークの充実を図り、発展を遂  
げてきました。

本講においては、同社がこれまで取り組んできた鉄道経営の歴史と現  
在のコロナ禍という大きな環境変化を受けての状況、そして今後に向けた  
取り組みについて紹介します。

履修登録者以外の本学学生の参加を歓迎します。(使用言語：日本語、本学学生以外  
の一般の方は参加・アクセス出来ません。)

※ 対面授業を希望する学生は、直接教室にお越しください。

※ オンライン授業URLはITC-LMSで確認すること。また、資料はITC-LMSにおいて本科目を仮登  
録の上、ITC-LMSから入手すること。授業開始の1時間前までを目途に掲示する。

一問い合わせ：交通・観光政策研究ユニット [ttpu@pp.u-tokyo.ac.jp](mailto:ttpu@pp.u-tokyo.ac.jp)



東急電鉄株式会社  
代表取締役副社長 兼  
執行役員鉄道事業本部長  
**城石 文明 氏**